



町議会だより Nagayo Town Assembly Newsletter

みんなのギカイ

no. 175

令和2年10月21日発行 長崎県長与町議会



令和最初の1年の財政は!?	2~5
10人が問う 一般質問	9~19
特集 高田南土地区画整理事業	20~21
議会報告会 YouTubeで配信します!	22



夕陽が差す長与浦

令和最初の1年の財政は!?

認定
賛成13:反対2

歳入歳出決算

歳入 135億8544万円 歳出 127億3763万円

注目事業ピックアップ

病児・病後児保育事業

1399万円



安心して子育てできる環境づくりのために新たに医療機関に施設を整備し、元年8月に事業を再開。

消防団活動服購入事業

279万円



安全かつ迅速に活動できるよう、全分団員の消防活動服・キャップなどを新基準のものに更新。

学童保育新型コロナ対策事業

204万円



新型コロナ感染予防のための小学校臨時休校に伴う開所に要した人件費などを10クラブ11支援に助成。

公園整備事業(さくら野公園)

3647万円



元年度末完成予定の工期が延びたため決算額は総工費9543万円のうち前払い金のみ。2年7月竣工。

小中学校空調設備設置工事

4億1508万円



熱中症対策・環境改善のため、全小中学校の普通教室・給食調理場に空調設備を設置。

町制施行50周年記念事業

2056万円



記念誌・記念動画や今昔写真集の作成や郷土芸能大会・記念式典・コンサートの開催など。

令和2年度一般会計補正予算など26の議案を慎重に審議し、すべて可決しました。
令和2年第3回定例会を9月1日から15日までの15日間の会期で開きました。
コロナ感染予防を徹底しながら、令和元年度一般会計決算・特別会計決算、令和2年度一般会計補正予算など26の議案を慎重に審議し、すべて可決しました。

歳入 135億8544万円

①	①町 税	46億8819万円 (34.5%)
②	②地方交付税	21億3297万円 (15.7%)
③	③国庫支出金	19億5061万円 (14.4%)
④	④県支出金	10億7131万円 (7.9%)
⑤	⑤町 債	10億6060万円 (7.8%)
⑥	⑥その他	26億8176万円 (19.7%)

歳出 127億3763万円

①	①民生費	51億1085万円 (40.1%)
②	②教育費	16億922万円 (12.6%)
③	③土木費	14億3141万円 (11.2%)
④	④公債費	13億6390万円 (10.7%)
⑤	⑤総務費	13億2544万円 (10.4%)
⑥	⑥衛生費	10億4502万円 (8.2%)
⑦	⑦その他	8億5180万円 (6.7%)

※数字は端数を処理しています。

町制 50 周年 消費増税 新型コロナ…

令和元年度一般会計

主な質疑

定 林 橋 側 道 橋

問 計画当初は令和3年の春に竣工予定だった定林橋側道橋の現在の状況はどうなっているのか。

答 令和2年10月には発注の予定だったが長雨の影響などで協議が遅れている。川での工事は冬季にしかできないこともあり、完成は令和4年春となる見込みである。

小 中 学 校 空 調 整 備

問 エアコンを設置すると電気代が増えると聞いていたが、前年度より下がっているのはなぜか。

答 電力の入札を行ったことにより、料金が6割ほど下がった。また、稼働日数も少なかった。

移 住 定 住 促 進

問 当初予算にあった移住支援事業補助金が使われていない理由は。

答 「東京圏からの移住」「県指定の企業への就業」などの国の支給要件に合う移住者がいなかった。

コ ロ ナ 禍 の 影 響

問 当初予算に計上されていた大卒による地域活性化事業補助金が執行されていないのはなぜか。

答 新型コロナウイルス対策のために活動を自粛し実施できなかった。

待 機 児 童

問 保育所の待機児童の現状と今後の見込みは。

答 元年度末は11人だったが今年9月1日現在は0人で、今年度中に1幼稚園が認定こども園に移行し60人の枠ができるため、待機児童は出ないと考える。

工 場 等 設 置 奨 励 金

問 条例では不動産業は奨励金の対象ではないので、大型小売店敷地内のテナント賃貸業部分は該当しないのではないか。

答 対象となる事業者が購入した土地および設備投資した建物、償却資産はすべて対象になると考える。



資源売払収入



524 万円

(平成 30 年度は 609 万円)



健康ポイント事業参加者



1500 人

(平成 30 年度は 800 人)



高齢者運転免許証返納者



121 人

(平成 30 年度は 85 人)

反 対 討 論

生活を豊かにする政治を

学校への空調設置や子ども医療費助成の拡大など評価点はあるが、土地区画整理事業や必要以上の道路整備などの不要不急な事業に膨大な税金が使われている。町民生活を豊かにする税金の使い方がされていないと判断し、反対する。
(河野)

賛 成 討 論

効率的財政運営である

実質収支が約7億円あり、交付金なども活用された効率的財政運営である。児童福祉や教育、健康増進などの事業に町民の安心安全と健康を考える姿勢がおおむね反映されている。成果の乏しい事業もあるので必要性・妥当性の検証を。(八木)

特定健診、健康づくり事業で、 町民の健康維持に努力を

認定
賛成13:反対2

令和元年度国民健康保険特別会計決算



国保世帯数 4882世帯
被保険者数 8052人

主な質疑

問 被保険者が減少している要因は何か。

答 75歳に到達して後期高齢者医療保険へ移行することや、60歳以上の人であっても社会保険へ加入する人が増えていることなどが考えられる。

問 歯周疾患検診には妊婦も含まれているのか。

答 妊婦および30、40、50、60、70歳の人に実施している。

反対討論

対策不十分

高額負担のため、滞納世帯が相当数にのぼる。医療機関にかかることができるようにするため、法定減免以上の対応などが必要だが、十分とはいえない。
(堤)

賛成討論

適正化に取り組んでいる

県が運営主体となり効率化、適正化に取り組んでいる。収支も安定している。3密を避け、健康づくりと楽しみが融合した事業展開に期待する。
(竹中)

75歳以上は 5165人

認定
賛成13:反対2

令和元年度 後期高齢者医療保険特別会計決算

歳入 5億1329万円
歳出 5億1223万円

認定
賛成13:反対2

運営に気配りを

令和元年度介護保険特別会計決算

■保険事業勘定（主に要支援・要介護認定を受けた人が利用するサービスや住民活動の会計）

歳入 29億1581万円
歳出 27億4078万円

■介護サービス事業勘定（主に地域包括支援センターに係る会計）

歳入 3222万円
歳出 3142万円

反対討論

保険あって介護なし

利用者や介護する家族の経済的、精神的負担は年々高まっている。「保険あって介護なし」にならないか懸念していたが、その方向に向かっている。
(堤)

賛成討論

適切な運営求める

制度的に適正だが、余った額が多く要改善。また、徴収できなかった額も多い。これは町も利用者も不利益となる。今一度気を配り適切な運営を求める。
(岩永)

反対討論

国民を分断する制度である

国民を75歳で区分し、対立と分断を生み出す制度であり容認できない。
(堤)

賛成討論

制度を安定化し安心の老後

安心して老後生活を暮らせるよう保険制度の安定化を求める。
(安部)

早く完成してほしい 町民の願い！ 高田南の宅地造成

認定
賛成13：反対2

令和元年度土地区画整理事業特別会計決算 歳入 7億 2533万円 歳出 5億 8166万円

高田南土地区画整理事業については、20・21ページに詳しく掲載しています。

賛成討論
関係住民が早く安堵することを願う
国からの補助金確保のため、町、県が一体となって事業の推進に一層力を注いでもらうよう要望する。
(松林)

反対討論
町財政に過大な負荷
町の教育施設や福祉を充実するための予算に負の影響が出ている。一括施工が抱える課題点を明らかにすべきである。
(堤)

主な質疑
問 全体の保留地処分金の件数と元年度末の件数はどうか。
答 全体の件数は172件。元年度末の契約実績累計は102件である。

年度末事業進捗率（工事ベース）

道路	55・6%
宅地	58・6%

上下水道の安定したサービスの供給と経営を維持

全会一致 認定

用語解説
収益的収支…主に維持管理関係
収益的収入…使用料、負担金等
収益的支出…維持管理費、人件費
資本的収支…主に設備投資関係
資本的収入…補助金、借入金
資本的支出…事業費、償還金

主な質疑
問 浄化センターの再構築や電気設備工事、建設工事委託などの費用対効果、メリットは何か。
答 大村湾の水質向上など環境面のメリットが大きく、効果が表れている。

令和元年度下水道事業会計決算
収益的収入 10億1141万円
収益的支出 8億9981万円
資本的収入 4億6832万円
資本的支出 8億2269万円

主な質疑
問 営業利益が昨年より大きく減少している原因は。
答 人口減少と節水型の家電の普及による水道使用量の減少が考えられる。

令和元年度水道事業会計決算

収益的収入	7億8900万円
収益的支出	6億9574万円
資本的収入	2億3475万円
資本的支出	4億8843万円



一本松より望む大村湾

※高度処理
現在の処理方法では十分取り除くことができない、窒素やリンを取り除くための処理方法

大村湾をよりきれいに
大村湾はその形状から、外海との水の流れ替えが少ないため、水質環境基準の達成が難しい。そこで、県主導のもと、大村湾・佐世保湾に放流する全ての下水処理場で、高度処理を行う大村湾流域下水道整備総合計画が策定され、本町でも現在整備中です。



路上駐車はやめて町営駐車場へ

町は老人福祉センター地下にある嬉里駐車場（月極および時間貸し）と吉無田駐車場（月極のみ）を運営しています。そこで得られる収入（歳入）や掛かる経費（歳出）は、独立した特別会計で処理を行い報告されます。
なお、余ったお金の一部は、毎年一般会計へ繰り出しを行っており、令和元年度は194万円でした。

全会一致 認定
ご存じですか？
町経営の駐車場
令和元年度駐車場事業特別会計決算

・歳入 916万円
・歳出 772万円

新型コロナウイルス感染症対策と 災害復旧工事を最優先に！

全会一致
可決

令和2年度一般会計補正予算（第4号）

災害復旧費

1億6710万円

7月豪雨に伴う農地や農道等の農業用施設や公共道路の災害復旧工事を行います。



早期の復旧を！（岡郷）

民生費

9760万円

支援対象児童等の見守り強化事業補助や子育て支援施設の新型コロナウイルス感染症対策事業補助。また乳児のための臨時特別給付金を支給します。



コロナ対策 空気清浄機の設置（長与児童館）

教育費

6139万円

長与三彩窯跡調査のための用地購入や小中学校の新型コロナウイルス感染症対策、町民文化ホール改修工事を行います。

土木費

5800万円

がけ崩れ対策や公園整備を行います。

衛生費

510万円

ごみ処理に使われます。

消防費

1648万円

防災倉庫やテントのほかマットなどの備品を購入します。

4億906万円を追加し補正後の一般会計予算総額は190億4557万円となりました。



これできれいになるね（北小学校）

- ・契約金額 8467万2500円
- ・工事期間 令和3年2月12日まで

北小改修始まっています
長与北小学校の外壁を改修するための工事請負契約締結についての議案が7月17日に開催した臨時会で提出され、原案の通り可決しました。昭和55年の開校以来、外壁の本格的な改修は初めてです。

全会一致
可決

令和2年
第1回臨時会報告

令和2年第1回臨時会の議案および賛否

提案区分	議案	審議結果	八木亮三	松林敏	西田健	浦川圭一	中村美穂	安部都	内村博法	安藤克彦	金子恵	岩永政則	堤理志	河野龍二	吉岡清彦	竹中悟	西岡克之	山口憲一郎	
執行機関	長と北小学校校舎外壁改修工事請負契約の締結について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

令和2年第3回定例会の議案および賛否

提案区分	議案	審議結果	八木亮三	松林敏	西田健	浦川圭一	中村美穂	安部都	内村博法	安藤克彦	金子恵	岩永政則	堤理志	河野龍二	吉岡清彦	竹中悟	西岡克之	山口憲一郎	
執行機関	長と町税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長と町都市計画税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長と町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和2年度長と町一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和2年度長と町駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和2年度長と町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和2年度長と町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和2年度長と町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和2年度長崎都市計画事業長と町土地画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和2年度長と町水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和2年度長と町下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和元年度長と町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	令和元年度長と町駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和元年度長と町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	令和元年度長と町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	令和元年度長崎都市計画事業長と町土地画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	令和元年度長と町水道事業剰余金の処分及び決算認定について	可決認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	令和元年度長と町下水道事業剰余金の処分及び決算認定について	可決認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長と町教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	人権擁護委員の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
町道ニュータウン中央線舗装補修工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
議会	長と町議会会議規則の一部を改正する規則	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長と町基本構想に関する調査特別委員会設置についての決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

○賛成 ▼反対 ■棄権 ◆除斥 一欠席

※ 議長は採決に加わらないため「※」で表示

■ 棄権とは、議員自らの意思により表決に参加しないこと。

◆ 除斥とは、議員は直接の利害関係のある事件について、その議事に参与することができないこと。（地方自治法第117条）

全会一致
可決

地方財源 確実に確保を

新型コロナウイルス感染症拡大により、今後地方の財源が厳しくなる予想がされることから、本町議会は以下の内容の意見書を採用し、国に送付しました。

① 一般財源総額の確保、充実および臨時財政対策債発行額の縮減努力と償還財源の確保をすること。

② 地方交付税の総額を確保すること。

③ 令和2年度の地方税収減少を想定した補填措置をすること。

④ 安定的な地方税体系の構築、政策税制は有効性・緊急性等を厳格に判断すること。

⑤ 固定資産税は市町村の基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは行わないこと。

このQRコードを専用アプリで読み取ると、意見書の全文をご覧頂けます。



人事案件

教育委員会委員の任命

全会一致で任命に同意しました。ご活躍を期待します。

▼委員 廣田 敬子さん（嬉里郷）

人権擁護委員の推薦

全会一致で適任としました。ご活躍を期待します。

▼委員 金村真智子さん（吉無田郷）

長与町基本構想に関する調査特別委員会を設置しました

10年ごとに町が策定する基本構想は、来年度がその更新年度となっています。それに伴い、今後10年の計画を議会として慎重に調査するため特別委員会を設置しました。

委員 議長を除く15名
委員長 西岡 克之 議員
副委員長 中村 美穂 議員

議会事務局の紹介

議会事務局の業務は主に、
・議会の運営、会議録の作成等、議事に関すること
・諸法令や請願・陳情の調査等、調査に関すること
・議員報酬、共済の事務等、庶務に関すること

に大別され、議会だよりの発行もお手伝いしています。

4月から新事務局長の下、5人の職員で長与町議会を縁の下から支え、日々奮闘しております。



10人が問う

一般質問	質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。
一般質問の記事	質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。原稿は、原則として1000文字以内に要約したもので、原文を尊重して掲載しています。
会議録の閲覧	会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与町議会ホームページで閲覧できます。
会議の中継・配信	本会議の様様を、YouTubeでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ [一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。ぜひご覧ください。](#)

10	吉岡清彦 議員	① 自治会や住民の町行政機関や諸団体との有り方について ② 危険な場所の改修、改善について ③ 中尾城公園の今後の有り方について
11	竹中 悟 議員	① 新型コロナウイルス感染症対策について ② 図書館用地の有効活用について
12	八木亮三 議員	① 高齢者を狙う悪質商法への対応について ② 本町の職員採用および組織内における男女共同参画の考え方について
13	西田 健 議員	① 町の情報発信について ② 協働の町づくりに必要な人材確保と育成について
14	松林 敏 議員	① 図書館事業について ② 長与南小学校体育館雨漏りについて
15	西岡克之 議員	① 本町の道路行政について ② 災害対策について
16	浦川圭一 議員	① 定住人口と交流人口の拡大について ② 「グリーンパーク長与」の運営に係る両町の運営費の負担割合について ③ 防災無線の難聴地域対策について
17	内村博法 議員	① 本町の防災対策について ② ICT（情報通信技術）の利活用について
18	堤 理志 議員	① 生活環境について ② コロナ禍での文化活動の振興について
19	河野龍二 議員	① 新型コロナウイルス対策について ② 災害対策について



緑ヶ丘を長与小校区に移行せよ

回答 緑ヶ丘の校区を長与小に変更答申



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



緑ヶ丘のみなさん 長与小校区へおいでヨ！

■ 議員 緑ヶ丘自治会や住民は長与小学校区の機関や諸団体に加入参加できるよう移行すべきと思うがどうか。

■ 教育長 令和8年度から学校選択制を廃止するにあたり、緑ヶ丘自治会を長与小学校区とする答申が、通学区区域検討委員会から出された。今後、自治会などで協議される。

■ 議員 学校選択制のその後の協議はどうなっているのか。
■ 教育長 8月に開催した通学区区域検討委員会で次の3点が答申された。
1、緑ヶ丘自治会は長与小の通学区とする。

2、現在、長与南小の通学区区域であり、高田小との選択区域にしている東高田自治会の一部ならびに西高田自治会の一部を高田小の通学区とする。

3、長与中の通学区区域は長与小と長与北小の通学区。長与第二中の通学区区域は洗切小と長与南小の通学区。高田中の通学区区域は高田小の通学区とする。今後、各団体に説明し、今年度末までに教育委員会で決定したい。

自治会と町機関

■ 議員 自治会や住民はどのような基準で、町の機関や諸団体に加入参加しているのか。

■ 町長 各学校・小学校区青少年育成協議会などの機関団体については、子どもたちが通う学校、各小学校区青少年育成協議会に所属することが基本となる。地縁団体である自治会や各地区コミュニティについては、自治会は住所登録地、地区コミュニティは各組織がある小学校区の自治会が基本となる。

問 役場前の交差点の安全対策を急げ

答 早急に対応する

■ 議員 令和元年5月に大津市で悲惨な交通事故が発生した。私は役場前の交差点の安全策を提言したが、ガードポールを早急に設置すべきと再度提言するがどうか。

■ 町長 早急に対応する。

■ 議員 トイレには、内開きと外開きがある。マスク着用や熱中症などの影響で、トイレ内で意識不明となることが予想される。内開きでは、発見や救助が困難を要する。改修、改善が必要と考えるがどうか。

■ 町長 施設ごとに配置や規模が違うので検証したい。

問 中尾城公園に吊り橋を併設せよ

答 検討していく

■ 議員 魅力ある中尾城公園にするため吊り橋はどうか。

■ 町長 検討していく。

スライダーは断念

■ 議員 中尾城公園のスバイルスライダーは再開するの。

■ 町長 苦渋の決断だが断念する。

■ 議員 7月19日の新聞では断念した場合でもスライダーは残すと掲載されていたが、撤去すべきである。どうか。

■ 町長 撤去する時期は、総合的に判断していく。

■ 議員 スライダーのカビやばい菌が心配であるがどうか。

■ 町長 適切に対応していく。



「吊り橋」の併設を！



有事に備えた医療機関との体制は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 行政と医療機関が適切に対応

- 議員 長崎医療圏内において町内の医療機関との有事に備えた体制はできているのか。
- 町長 本町の医療機関の役割は疾病の早期発見・早期治療が目的であり、長崎医療圏での役割を果たすため行政と医療機関が適切に対処している。
- 議員 町内での感染者病床の確保と整備状況はどうか。
- 町長 町内では受け入れが難しい。県が主体となって整備している。要請には積極的に携わっていく。
- 議員 町内病院の人工呼吸器等および公共施設の消毒液など対策はどうか。
- 町長 国・県・医師会が連携し各医療機関に提供する。現在のところひっ迫した状況はない。
- 議員 感染が確認された人の行動履歴、消毒方法などのガイドラインはできているのか。
- 町長 保健所の指導の下、

- 消毒手順書を作成し4班集体体制で臨むこととしている。
- 議員 感染影響による生活困窮者対策についてはどうか。
- 町長 国・県の支援策、町の制度、商工会、農協、保証協会などと連携しサポートする。
- 議員 国・県の救済策とは別に地域に合わせた救済策はどうか。
- 町長 9月以降県による支援拠点より専門員を依頼し、職員で対応できない相談についてサポートする。
- 議員 教育現場での感染防止策の指導は万全か。
- 教育長 ガイドラインを5月に策定し、国の指導により現場での予防の徹底に努めている。
- 議員 町内の感染状況についての正確な情報および具体的な行動の指導はどうか。
- 町長 職員との情報共有を実施。ホームページや広報誌、防災無線を介し情報提供と行動要請を実施している。

- 議員 町内業者に対し、公共工事の前倒しおよび備品などの前倒し購入はできないのか。
- 町長 今年8月現在落札額は2億3264万円で高い受注率となっている。今後も早期発注に努め、所管に対しても前倒し発注および購入を促す。
- 議員 進んでいるのか
図書館建設構想
- 町長 8年度を目標
複合施設も検討中
- 議員 図書館建設構想は進んでいるのか。
- 町長 令和8年度を目標に更新を想定している。
- 議員 緊急備蓄基地、緊急避難所、福祉センター、公民館等複合施設にする考えはないのか。
- 町長 老朽化した施設の複合化の可能性について、財政面も含め検討をしている。
- 議員 役場と複合施設を結ぶ動線はどうか。また、架橋構想は考えられないのか。



- 町長 バス停の新設などで住民の利便性を図る。
- 都市計画課長 架橋の構想はないが貴重な意見の一つとして今後研究する。



やぎ りょうそう 議員
八木 亮三

高齢者を催眠商法から守る条例を

回答 本町独自の条例制定は難しい



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



怪しげな集まりには近づかないのが一番。
もし、つい契約してしまいお困りなら行政にご相談を。

■ 議員 日用品の格安販売・配布の名目で高齢者を密室状態の店舗・会場に集めて健康についてのトークなどで盛り上げ楽ませ、最終的には高額な健康食品・健康器具を売りつける催眠商法と思われる業者が町内で度々見受けられるが、把握しているか。

■ 町長 過去5年で1件の相談があった。

■ 議員 町民の安心安全を維持し財産を守るため、催眠商法を規制する本町独自の消

費生活条例を定めてはどうか。

■ 町長 消費者センターの開設を伴うので条例制定は難しいが、本町には危機管理専門員がおり、相談・苦情の受付と処理など迅速に対応している。

■ 議員 町ホームページに悪質商法などへの注意喚起がない。もっと注意喚起・情報提供を行うべきではないか。

■ 町長 広報ながよに消費者注意報として事例を交えた

■ 議員 本町は男女共同参画の観点から女性職員登用の促進をうたっているが、今年度新規採用職員は男性が6人

問 本年度新規職員の男女差の理由は
適正な競争試験の結果である

■ 地域安全課長 政令指定都市・中核市への設置が進められており、本町で検討した経緯はない。今後はその他の市町も対象となると予測されるので、そうなれば検討していく。

注意喚起を毎月掲載している。ホームページについてはリニューアル後に即時性のある情報掲載を考えている。

■ 議員 警察が悪質業者から押収した名簿を共有でき、名簿に載っている高齢者や障害者などの要配慮消費者を民生委員や行政、事業者などで協力して見守る消費者安全確保地域連絡協議会の設置を国が進めているが、本町は設置を検討しているか。

■ 課長 採用担当者に説明会なども行っており、現在も今後、LGBTに限らず一切の差別はない。

■ 総務課長 本町としてもこのままでいいとは考えていないので、女性の応募が増えるような魅力のある町になるよう研究していきたい。

■ 議員 性別・写真欄を廃止した履歴書が一般化すると思われる中、本町では本人確認などに必要とのことだが、LGBTの人が応募してきた場合も一切の差別・区別なく公平に審査されるか。

で女性は1人しかいない。この結果についてどう考えているか。

■ 町長 適正な競争試験を実施した結果である。また、保健師として女性2人を昨年10月より採用している。

■ 議員 そうすると男性6人・女性3人になるがそれでも均等ではない。女性活躍推進法の観点からも女性の応募を増やす工夫をすべきだと思うがどうか。



にしだ 西田 たけし 健 議員

情報発信は十分に伝わっているか

回答 より効果的な情報発信に心掛ける



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。



少しでも多くの住民へ情報提供する工夫を…

■ **議員** 広報紙は、自治会加入者・未加入者に関係なく少しでも多くの町民へ提供すべきことを鑑み、公共施設などのほかに、コンビニやスーパーなど誰でも立ち寄る頻度の高い場所へ設置を拡大する考えはないか。

■ **秘書広報課長** 今年度、一部のスーパーや大学生協へ設置をお願いした。今後もさらに拡大設置に努める。

■ **議員** ホームページの内容や閲覧状況はどうなっているか。

■ **課長** 子育て、教育、行

政や防災に関する情報を網羅している。閲覧件数は、4月から7月に掛けて新型コロナウイルス感染症の関連で倍増している状況にある。

■ **議員** 第9次総合計画の施策5の中で「町民目線で親しみやすい行政情報の発信に努める」とあるが、例えば広報紙ではしっかり読んでもらうための工夫・検証は行っているか。

■ **課長** 町民からのさまざまな意見・要望を踏まえ文字数やページ数の変更など「読みやすい・伝わる広報紙」を

■ **議員** 自治会役員のなり手不足についてどう考えているか。

■ **地域安全課長** 自治会は、ふれあい活動などを通して最も身近な住民組織のひとつであり、地域を構成する多様ななり手が必要と考えている。

問 役員の人材育成についての考えは

答 各団体に協力依頼し支援に努める

目指して紙面づくりを行っている。

■ **議員** さまざまな情報が発信される中で受け側である住民が欲しい情報と町が発信している情報に食い違いはないのか、どのように捉えているか。

■ **町長** 各種情報の受信は、受け側の年代や生活スタイルにより必要な情報は大きく異なっている。今年度、ホームページのリニューアル作業に着手しており、住民が必要とする情報をより分かりやすく正確に伝えるよう検討する。

■ **議員** 民生・児童委員が現在8人の欠員となっているがどのような対処を考えているか。

■ **福祉課長** なり手不足が近年の課題となっており、自治会を通じて推薦の依頼を行っているが諸事情により難しい状況にある。引き続き自治会や民生委員・児童委員協議会と情報共有を図りながら人材確保に努める。



地域の安全に欠かせないボランティア活動



まつばやし まさひろ
松林 敏 議員

早期実現を望む 新図書館建設

回答 令和8年度を目標とする



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

■ 議員 現在の図書館は築62年と耐用年数が心配されるが、維持・管理は適切に行われているのか。また、あと何年使用できると考えているのか。

■ 町長 平成29年度に実施した劣化状況調査では、部分的に劣化などがみられるものの、安全上・機能上の問題はなかった。図書館については令和8年度を目標に更新を行うことを想定している。また、本町では鉄筋コンクリート造では目標使用年数を65年としているが、すぐに使えなくなるといったものではない。

■ 議員 耐震の面からも現



耐震に不安が残る 新図書館早期完成を望む
(町立図書館)

在の図書館に不安を感じている。町民の安心・安全のためにも可能な限り早期実現が望ましいがどうか。

■ 政策企画課長 さまざまな問題や可能性を研究し、令和8年度の更新を目標とする。

電子図書館導入は

■ 議員 10代20代の利用者数、貸出数が少ない。電子図書館の導入が有効だと考えるがどうか。

■ 教育長 大変有効であると考えている。誰もが、いつでもどこでも、図書館が利用できる電子図書館は、前向きに研

究・検討していく。

■ 議員 電子図書館はインターネット環境や、操作の知識などの課題があり、スマートフォン&タブレット講座と関連付けるなど、利用を促すような活動が必要と思われるがどうか。

■ 生涯学習課長 幅広く利用を促すためにもスマートフォン&タブレット講座やいろいろな講座、場所で電子図書館の利用方法を広めていく。

問 南小学校体育館
雨漏り補修は

答 他の施設との
優先順位を検討する

■ 議員 今年7月の大雨特別警戒において、長与南小学校体育館が避難所として開設されたが、雨漏りがひどい状況であった。避難所としての使用は適切ではないと思うがどうか。

■ 教育長 今回の雨漏りが発生した後、現地を確認し、避難所として使用はできない



雨漏りに大量のバケツで対応 (長与南小体育館)

と判断した。長与南小学校体育館の代わりに、長与第二中学校体育館を避難所として開設する。

■ 議員 雨漏りによって建物の劣化が加速する。また、児童の体育の授業への影響や、卒業式や入学式などの大切な行事での雨漏りを防ぐためにも、直ちに調査を行い対策が必要と考えるがどうか。

■ 教育総務課長 想定外の強風・大雨時には雨漏りが確認されたが、その後の授業は問題なく行っている。町内の他の劣化した施設もあるため、優先順位を考えて、大規模改修工事の検討を行う。



にしおか かつゆき
西岡 克之 議員

どうする渋滞

回答 信号タイミングで対応 県に要望も



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。



一日中渋滞している高田越交差点

■ 議員 本町内の道路交差点で何箇所か慢性的な渋滞が見られる。改善に向けて質問する。最初に高田越交差点の渋滞緩和に向けてはどうか。

■ 町長 主な要因は国道206号線の渋滞によるものと考えられる。根本的な解消は、現在建設が進められている西彼杵道路、長崎南北幹線道路の未整備区間の早期完成だが、当面は県道33号線と206号線の信号タイミング変更などで対応していく。

■ 議員 道の尾交差点の渋滞改善はどうか考えるか。

■ 町長 交差点内に車が滞留し、直進車が通過できないため渋滞が起こる。対応としては車道拡幅の必要があると考える。当該交差点は、県道33号線上であり、管理者である県に改善要望を行っていく。

■ 議員 道の尾交差点は、県道上に架かる橋の上にもう1車線作ればよいと考える。もう1車線分の確保は十分で

きると思うがどう考えるか。

■ 土木管理課長 道路管理者である県に重ねて要望していく。

■ 議員 榎の鼻交差点についてもJRガードを抜けて本川内方向へ進むと、対向車線はよく渋滞が起きており改善が見られない。早急に改善が必要ではないか。

■ 町長 当該交差点も、県に改善を要望していく。

■ 議員 旧道の尾道路は通学路であり、朝夕子どもたちが利用するが、朝の通勤時に抜け道として多数の車が通過する。保護者から、危険性を問題視する声が上がっている。そこで、改善策の一つとして、道路上の白線内側にグリーンベルトの塗料を塗ってはどうか。

■ 土木管理課長 面積が広いので、すぐには実行できないが、塗装する方向で計画したい。

問 避難所対策は

答 地方創生臨時交付金で準備する

■ 議員 自然災害が襲来する時期だが、コロナ禍での避難所運営は気を付けなければならぬと感じる。どのような運営をする考えか。

■ 町長 コロナ禍での避難所運営では、新たに保健師を動員し、問診や各避難所の問い合わせに対応していく。

■ 議員 地方創生臨時交付金を利用して、さまざまな備蓄品をそろえることが可能だが、本町の計画はどうか。

■ 地域安全課長 今回の補正予算で、備蓄品や、避難所運営に対し、計上をしている。さらに災害時連携協定を締結している時津町の段ボールメーカーから、パーティションなどの提供を受けるようにしている。



人口減少の状況をどう評価するか



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 出生率向上の取組等抑制に努める

■ 議員 現状の観光客数と、一人当たりの観光消費額とその総額を伺う。

■ 町長 昨年一年間で8万4159人、2650円の総額2億2300万円。

■ 議員 町内のどこを訪れた人を観光客としてカウントしているのか。また、何に使った分を消費額としているのか。

■ 産業振興課長 中尾城公園の入場客数と潮井崎公園の利用者数、体験ペーロンの参加者数、長与川まつり来場者数を合計したものだ。消費額は交通費と飲食代、土産代でまとめている。

■ 議員 体験ペーロンの参加者は予約で対応しているのので正しい数値と思うが、あとは内容を聞けば聞くほど、本当に観光客か疑問に感じる。消費額についてもほとんど町内の住民の消費ではないかと思う。そのような数値を町の最上位計画である総合計画に載せるべきではない。しかし、交流人口を増やすことはやるべきと考えるがどうか。

■ 町長 公園、イベントなどに訪れた人を観光客として、消費額も県と協議して求めている。総合計画に載せることも問題ないと思う。

■ 議員 数字は正確なのか。

■ 課長 おおよそ合っているとと思う。

■ 議員 現状の人口減少の状況をどう評価するのか。

■ 町長 人口減少は町づくりにとって重要な課題であると認識している。移住・定住施策の展開や、出生率向上のための取組などで抑制に努めるよう考えている。

問 クリーンパークの運営費負担は

答 2町のごみ量の比率が反映される

■ 議員 クリーンパーク長与の運営に係る両町の運営費の負担割合はどうなっているか。

■ 町長 均等割30%、各町から排出され持ち込まれた一般廃棄物の量を基にした実績

町内放送の内容が確認できます!

電話での確認
TEL:0800-200-3312
(フリーダイヤル)

メールでの確認

①下記URLもしくはQRコードにアクセス
<http://mobile.nagayo.jp/mail/mobile/>
※迷惑メール防止機能をご利用の場合は、[\[mobile@mobile.nagayo.jp\]](mailto:mobile@mobile.nagayo.jp)からのメールを受信できるように設定しておいてください

②「サービス始めてみる」を押し、空メールを送信
③メールが届いたら、記載されたURLにアクセス
④配信希望情報を選択後、「広域地域から選ぶ」を選択
⑤登録完了!

町内放送
電話やメールでも確認できます

割70%により割合を決定している。

■ 議員 負担割合と搬入量の関連性はどうか。

■ 町長 2町間でのごみ量の比率が負担金に大きく反映されることとなる。

問 防災無線の難聴地域対策は

答 電話、メールで確認可能な対応

■ 議員 防災無線の難聴地域において、放送が聞こえない、聞きづらいなどの声を聞くが災害が多発する気象状況

下において、避難活動などに支障があると思うが町の対策は何か。

■ 町長 町内放送をフリーダイヤルで確認できるサービスを行っている。従来からのメール配信の登録と併せて、広報紙などに掲載、自治会等関係団体会議時にも周知をし、6月には自治会全世帯配布にて、「町内放送の内容が確認できます」と記載したシールで周知を行った。高齢者などで対応が難しい世帯には個別受信機を貸与している。



避難所の感染症対策や環境改善は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 保健師の増員等の改善を実施する

■ 議員 避難所は感染症対策と避難生活の環境改善が課題とされているが、現在どのように取り組んでいるか。

■ 町長 新型コロナウイルス感染症防止を踏まえた避難所運営は、新たに災害警戒本部設置時に特別動員として、保健師を増員することにした。避難者の問診や各避難所からの問い合わせなどに専門的知識を生かしてもらうことになっている。避難者入所時の対策強化としては、受付時の検温・アルコールによる手指消毒、

マスク着用、避難所での過ごし方についてのお願ひパンフレットの配布を行っている。また、避難所の環境改善は、

利用エリアの改善として、最初に開設する町役場、上長与公民館、南交流センター、ふれあいセンター、北部多目的研修集会施設の5カ所の避難所において避難者生活スペースと隔離スペースなどを確保している。

■ 議員 長与川の水害対策はどのように考えているか。

■ 町長 県は今年、長与川



現在、長与川の洪水ハザードマップを作成中
(長与川の長与駅前水位観測所)

を水位情報周知河川に指定し、浸水想定区域および想定される水深を表示する長与川水系洪水浸水想定区域図を作成し、洪水ハザードマップに活用することで本町の水害避難の対策としている。本町では現在、県のデータを取り込んだ洪水ハザードマップを作成中である。

■ 議員 政府は、今年5月に国や自治体を実施する災害対策を示した防災基本計画を改定し、各自自治体で作る地域防災計画の見直しを促している。本町はどう対応するのか。

■ 町長 今回の修正は、避難勧告の廃止など修正事項が多いことにより、関連項目の大規模な見直しが必要であると考えており、来年度の防災会議に諮るための準備を進めている。

技術)の利活用の将来構想についてはどのような見解を持っているのか。また、長与町第10次総合計画との関連はどのように考えているか。

■ 町長 国の第2期総合戦略における新たな視点として、医療、教育、交通などさまざまな分野におけるICTの利活用、またデジタル人材などの専門技術を持った人材の育成・確保などを掲げている。本町においても、少子高齢化・人口減少に起因する課題などを解決するものとして、あるいは、本町における新たな産業の芽となる可能性も踏まえ、その実現に向けた未来技術の活用に努めていく考えである。第10次総合計画の策定に際しては、これらのことを念頭に、地域情報化に向けた取組やICTの利活用について検討していきたい。

問 ICT利活用の将来構想の見解は

答 少子高齢化等の課題解決に活用

議員 ICT(情報通信)



野良猫が増え住民は困惑

回答 現地を調査し対策を講じる



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■議員 令和元年6月議会
で、野良猫による住環境悪化問題をとり上げたが、また最近、同様の被害が出て困っているとの意見が寄せられた。「地域猫活動が効果を上げている」との回答が前回あったが、地域猫活動と同地域で野良猫が繁殖している実態があり、地域も手を焼いている。野良猫による被害を減らす支援が検討できないか。



対策しないと糞害で住みにくい町に
(写真は他自治体)

■町長 住環境における猫については、動物愛護法で保護されており、町は捕獲や処分ができない。そのため、町としては、県、県獣医師会と共に、地域猫や野良猫に対する不妊・去勢手術の助成を行っている。さらに、広報紙やホームページなどにより、適正飼育や野良猫への対処法などを周知してきた。指摘があった地域については、野良

猫が増加している原因や問題点を把握するため、現地調査確認を行い、その要因に応じた対策を講じていく。今後も、住民と動物が共に幸せで、心地よい社会となるよう努めていきたい。

問 情報通信技術で文化の振興を

答 文化の振興を後退させない

■議員 昨今のコロナ禍で、住民の文化活動、芸術観賞に支障が出ていると思われる。文化を享受する側だけでなく、発信する側や、芸術家の育成にも困難を来す事態に至っている。コロナ収束までの間、さらにはコロナ終息後の文化活動のあり方も考え、可能な対策や、役割を發揮する必要があるのではないか。

■教育長 コロナ禍により、予定していた催しが中止になるなどの支障が出ている。町民文化祭は感染防止策を講じながら実施できないか協議しているが、今後の状況によ

ては規模縮小や中止も含めた検討も必要と考えている。

■議員 現在、情報通信技術が発達し、高画質・高音質のものを大容量で発信できる環境も進んでいる。これを活用し、文化の発表の場や、観賞する機会を作ることなどが考えられないか。

■教育長 有効な手段の一つと感じているが、インターネット環境の整備、人員確保、演者の承諾など、クリアすべき課題も数多くあるので、模索しながら研究していきたい。今後も、地域の活性化と文化の振興を後退させないため、文化活動の成果を発表する場を提供すること、あらゆる文化作品などを鑑賞できる機会を提供することに努め、町民の文化活動の充実と文化振興を図りたい。



かわの 河野 たつじ 龍二 議員

PCR検査は受けられるのか

回答 検査数拡大に期待を寄せている



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

- 議員 新型コロナウイルスは、当初より感染者が増え、クラスターも発生した。PCR検査などの対応はどうなっているのか。
- 町長 県全体で検査可能数を拡大する予定であり、防疫対策へ期待するところである。
- 議員 かかりつけ医によるPCR検査が可能と報道された。現在の状況はどうなっているのか。
- 健康保険課長 検査は可能となったが、検査医療機関などは非公表となっている。
- 議員 本町にも検査可能の医療機関があるのか。
- 課長 医師会に連絡したが確認できなかった。
- 議員 医療従事者や学校・保育所など多くの人と接触する人のPCR検査を、町の財政支援も含め検討できないか。
- 課長 感度が高い検査が望ましく、県医療圏の体制拡充と近隣自治体との連携を行うことが必要と思う。本町独

- 議員 自分で言う考えはない。
- 議員 町民や生活困窮者に新たな給付金制度の考えはないか。
- 町長 現状の各種制度の活用で支援ができると考える。しかし状況が著しく変化したし支援策が必要となれば検討したい。新たな給付金制度としては、乳児のための臨時特別給付金を補正予算に計上している。
- 議員 国は、地方自治体が行う対策に財政面でも支援するとして大型の補正予算が施行された。町独自の支援策も検討すべきではないか。
- 福祉課長 国の支援策の期限が切れる制度もあることから、食料や生活物資の支援制度ができないか検討している。
- 議員 中小零細企業への新たな支援策の検討はあるのか。
- 町長 支援対象へのフリーランスの追加と、電子マネーやキャッシュレス決済を活用した消費喚起の対策がで



雑木の伐採が必要では？（高田川）

- 議員 一人暮らしの大学生などに対する支援策の考えはないか。
- 教育長 現状は授業料などの免除や、貸与型奨学金などの制度を活用できる支援策がある。
- 議員 全国では自治体独自の支援策がある。検討できないか。
- 福祉課長 検討中の食料や生活物資の支援も活用できるようにしたい。

- 議員 7月豪雨では長与川や高田川も激流となった。河川の浚渫や雑木の伐採が必要ではないか。
- 町長 県管理の2級河川のため、県に要望している状況である。
- 議員 高田川は蜚が生息している。伐採には配慮が必要ではないか。
- 土木管理課長 要望の際に配慮するよう伝える。

問 洪水対策で河川の浚渫を

答 県管理の河川は要望していく

高田南土地区画整理事業

特集

急速な都市化に伴い、昭和 50 年ごろ高田地区では計画的な都市開発が必要となっていました。長崎市の区域との一体的な開発が計画されていたことから長崎県に事業を委託し、昭和 58 年度に高田南土地区画整理事業が始まりました。計画から 37 年が経ち、令和 2 年 3 月に民間資金・

技術などを活用した P F I 手法を導入し残工事の一括施工で完成を目指すことになりました。そして、本事業のめどが立った時点で新図書館建設の検討をしていくという答弁がありました。今後の事業の流れを注視するとともに新図書館早期完成に期待したいと思います。

PFI を準用した一括施工の発注

施行期間：令和 2 年度から 6 年度

事業費：約 49 億円

国・県補助金 17 億円

保留地処分金 13 億円

町負担 19 億円

第 13 回変更時の内容 (平成 30 年度)

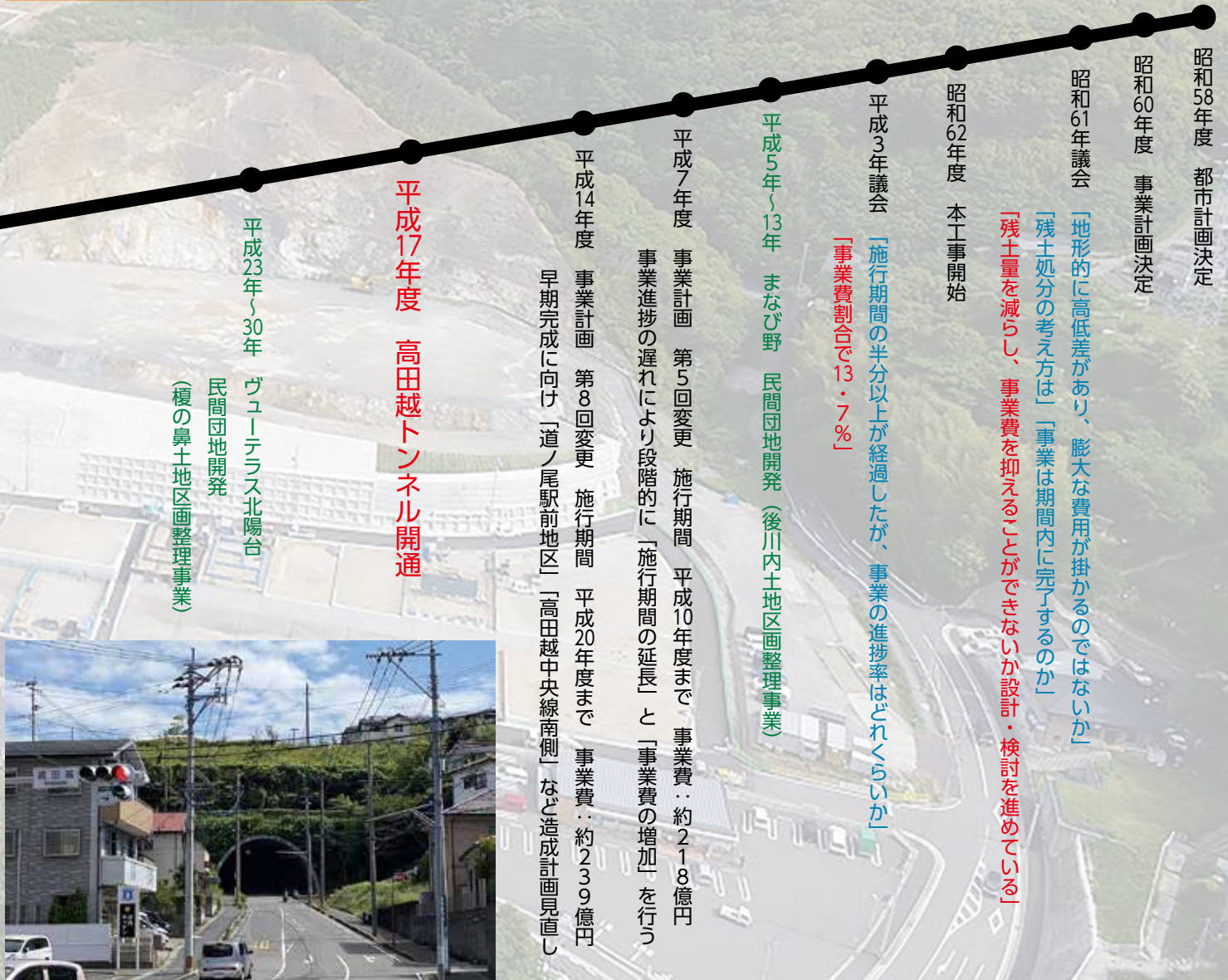
施行期間：令和 12 年度まで

総事業費：316 億 3600 万円

事業計画 (当初)

施行期間：昭和 58 年度から平成 4 年度

総事業費：111 億 5600 万円



高田越交差点から望む 高田越中央線 高田越トンネル

めどは立ったか 移ろいゆく



住民の憩いの場 さくら野公園



高田小学校線に架けられたループ橋

平成30年度
 PFI手法を準用し一括発注する方針を前提に事業計画の変更を進める
 事業進捗率（工事ベース） 宅地 56・9% 道路 54・1%
 平成30年議会
 「区画整理事業はいつ一定のめどが立つのか」
 「36年（令和6年）度末を予定」
 「新図書館建設の着工はいつごろになるのか」
 「高田南土地区画整理事業の造成工事が完了予定（令和6年度末）後に着工したい」

平成26年度
 高田小学校線
 開通

令和2年度 さくら野公園完成

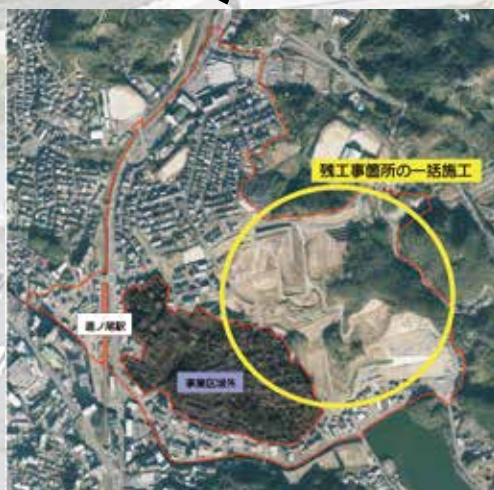
令和6年度 工事完了予定

平成25年度

県公共事業評価監視委員会における審議
 「単年度予算（工期）であるため、工事の施工効率が低い。その原則にとらわれず短期間に多額の資金を投入し工事の進捗を検討すべき」

平成28年議会

「工事短縮と事業費削減を図るためPFI事業を活用できないか」
 「検討を行っている」



PFIによる施工箇所

令和元年度 PFIを準用した一括施工 着手

令和元年9月 入札公告

12月 落札者決定

令和2年3月 契約を締結

民間による工事開始

次の定例会は **12月1日(火)** 開会の予定です。

感染予防のため議会報告会はYouTubeで配信します!

公開日時

11/16(月) 12:00 配信開始予定

いつでも御覧いただけます

長与町議会

YouTubeチャンネル配信

● 配信ページはこちらです!



内容

令和元年度の決算を中心に、各委員会の活動状況について報告します。また、事前にメール、FAX、郵送でいただいたご意見・ご質問にも一部お答えさせていただく予定です。(令和2年10月31日メ切)

※事前のご質問等は下記お問い合わせメールアドレス、FAX番号、住所までお願いします。

(今年は対面式の報告会は実施いたしません)

「意見・質問」

長与町議会事務局 メールアドレス：gikai@nagayo.jp

FAX番号：095-887-2144

〒851-2185 長与町嬉里郷659-1 長与町議会事務局

議長交際費

(令和2年7月1日~9月30日)

寸志・慶祝など	10,000円(2件)
香典・生花スタンド等	10,000円(1件)
激励カンパ	10,000円(1件)

支出合計 30,000円(4件)

表紙の写真

水晶越しに見えるマジックアワーの夕陽は、秋の訪れを知らせるような黄金色です。その景色がまるで都会のビル群に見えてしまうのが不思議な魅力になっています。でも、ここは長与!!「長与浦」から望むクリーンパーク長

与がこんなに素敵に見えるのはわが町ならではの心に残るふるさとの風景です。

撮影者

@samidare0314(Instagram)



編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大はまだ落ち着く気配がありません。私たちが生活していくには、経済対策を講ずる必要があります。課題は多岐にわたりますが、まずは生活の基盤を固め、経済を回復させることが最優先です。また、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。

(金子恵)

議会広報広聴 常任委員会

委員長	金子恵
副委員長	堤理志
委員	八木亮三
	松林敏
	西田健
	安部都
	安藤彦
	吉岡清彦



この「ながよ町議会だより」は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。